

第3回定例会で行った10人の議員の一般質問を紹介します。



みやざわたかし 議員  
宮澤孝司 議員  
〔令和公明クラブ〕

## 市道仲町通線の道路整備は 財源確保を含め方策を研究

◎ 本町通りと市道蓬菜通線は、無電柱化や歩道整備が進んでいるが、その間の市道仲町通線では、駅前通りを挟む8番、9番の整備が進んでいない。街路灯等を含む仲町通線の整備について考えを伺う。

◎ 重要な路線と認識しており、財源確保を含めた他の方策について研究していきます。

◎ 総合体育館前の通路は、雪等も影響していると考えるが、今後の体育館前通路の整備について考えを伺う。

◎ 総合体育館前の通路は、雪等も影響していると考えるが、今後の体育館前通路の整備について考えを伺う。

◎ 総合体育館前の通路は、雪等も影響していると考えるが、今後の体育館前通路の整備について考えを伺う。

深川市バリアフリー  
—基本構想:市HP



総合体育館



やまもと ときお 議員  
山本時雄 議員  
〔令和公明クラブ〕

## ふるさと納税好調の要因は 米の品薄やPR活動と推察

◎ 本市のふるさと納税返礼品の主力は米であるが、全国的に米不足が深刻な問題となっている。このような情勢がふるさと納税に影響しているかも含め、寄附額が好調に推移している要因について伺う。

◎ 寄附サイトによる訴求力の向上の取組、また、本市の返礼品の主力である米の全国的な品薄状況などにより、想定をはるかに超える、多くの寄附獲得につながったと推察しています。今後も返礼品の確保に努め、全国からふるさと納税を通じて、引き続き本市を御支援いただけるよう、PRに一層力を注ぎ、ふるさと納税を推進していく考えです。

◎ ハンターの高齢化により有害鳥獣駆除の担い手不足が課題となっている。本年度、新たに地域

◎ 8月1日から任用している、有害鳥獣対策支援員2人の主な業務内容は、銃やくりわなによるエゾシカの捕獲、箱わなどによるアライグマなど

◎ 8月1日から任用している、有害鳥獣対策支援員2人の主な業務内容は、銃やくりわなによるエゾシカの捕獲、箱わなどによるアライグマなど

ふるさと納税はこちら:市HP



ふるさと納税チラシ



まつばら やすこ 議員  
松原やす子 議員  
〔日本共産党〕

## 水道水の安全確保対策は 自主的な水質検査を実施

◎ 生物蓄積性を有し、発がん性など健康への影響が懸念される有機フッ素化合物PFASが、全国の河川や地下水等から検出され、問題となっている。本市における水道水の安全確保対策について伺う。

◎ 北海道新聞の社説に自衛隊への個人情報提供は市民に広く認知されているとは言えないとあ

◎ 自衛隊への個人情報提供は、防衛省及び総務省の通知で、自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定に基づき実施可能である旨が示され、本市とし

◎ 自衛隊への個人情報提供は、防衛省及び総務省の通知で、自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定に基づき実施可能である旨が示され、本市とし

水質検査:市HP



水質検査された水道水

◎ 自衛隊への個人情報提供は、防衛省及び総務省の通知で、自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定に基づき実施可能である旨が示され、本市とし



おおまえあきよ 大前昭代 議員  
「民主クラブ」

## 災害対策の見直しの考えは 各種対策の検討を進める

◎ 近年、日本各地で災害が頻発している。避難所電源用ソーラーパネルの設置や発災時における避難経路上の危険箇所を防災ガイドブックに記載するなど、災害対策の見直しが必要と思うが市の考えを伺う。

◎ 経路が通行できない場合も想定されるため、防災ガイドブックを改正する際には、避難経路の危険箇所やその事前確認の重要性等について、より伝わりやすい内容となるよう検討します。また、避難所施設へのソーラーパネルの設置は、各施設の利用状況や施設全体に

おける改修等の必要性、整備に向けた財源等も含め、総合的に研究していきます。

◎ 市民が気軽に訪れやすい庁舎環境を

◎ 新庁舎は清々しく快適な環境だと感じるが、庁舎内が静かで居心地の悪さを感じているとの声

防災ガイドブック  
：市HP



防災ガイドブック



いとうみえこ 伊藤美恵子 議員  
「民主クラブ」

## 再犯防止推進計画の策定を 既存計画に包含可能か確認

◎ 犯罪や非行をした人が再び罪を犯すことがないよう、行政や更生保護関係団体が連携し、立ち直りを支援する必要がある。国は市町村に再犯防止推進計画の策定を求めているが、計画策定の考えを伺う。

◎ 法律が施行され、地方自治体においては再犯防止推進計画を策定する努力義務が課せられました。北海道内で策定済みの19市のうち18市では、総合計画や福祉関係の個別計画に包含し策定されており、本市としても、他市の事例などを参考に、まずは既存計画の中で再犯

防止推進計画の要素を包含することが可能か確認し、今後の対応を考えていきます。

◎ カスタマーハラスメントへの対策は

◎ 近年、従業員や企業に対して過剰な要求や不当な言いがかりをつけるカスタマーハラスメント

ハラスメント対策  
：市HP



市役所窓口を設置しているカスタマーハラスメント啓発ポスター

が問題視されている。本市におけるカスタマーハラスメントの実態と職場環境を守るための対策を伺う。

◎ 昨年度、全課を対象に行った調査では、これまで多くの所管で、大声での叱責や長時間に及ぶクレーム、同じ内容を何度も繰り返すなどの行為があったことを確認しました。この結果を受け、特にクレームの多い所管に録音機能を備えた電話機を設置したほか、職員の名札を名字のみの表記に変更し、個人が特定されることによるトラブルの防止に努めており、引き続きハラスメント防止対策に取り組めます。



ささきかずお 佐々木一夫 議員  
「れいわ新選組」

## 現行保険証廃止後の対応は 申請不要で資格確認書交付

◎ 本年8月1日に更新された健康保険証の有効期間は1年間か。その後はマイナ保険証へ切り替えせずとも、毎年、資格確認書が申請なしで送付され、これまでと同様に保険診療を受けられるのか伺う。

◎ 国民健康保険と後期高齢者医療制度の被保険者には、本年7月に、有効期間が令和6年8月1日から7年7月31日まで

◎ 市職員労働組合事務所の市庁舎使用料は異常に安価で、決裁文書には公有財産規則の適用項目の記載が無い。仮に市長

◎ 市職員労働組合事務所

令和6年12月2日に健康保険証の発行が終了：市HP



健康保険証のイメージ

が特に認める場合が論拠なら、その理由の記載が必要であり決裁文書は無効では。

◎ 公有財産規則第22条第1項第7号、その他市長が適当と認めるときに該当するものとして、市職員労働組合の使用を許可しており、施設の使用や目的を妨げるものではないと判断し市長が適当と認めたもので、事前に市長の確認を取った上で部長決裁としているため、決裁自体は有効と考えます。また、使用料及び電気料等の積算は、いずれも条例・規則に基づき適正に積算しており、他の施設との比較にはならないと考えます。



たばたはるみ 田畑陽美 議員  
「民主クラブ」

## 森林環境税の理解醸成を 市民意見を募る手法を検討

令和6年度から個人住民税に年額1000円を上乗せする森林環境税の徴収が開始された。市民理解を醸成するため、森林環境税と税活用に当たり市民意見を募ることも有効と思うが市の考えを伺う。

関係団体からの提案などを踏まえ、使途の方向性を決定していますが、市民の意見や提案も踏まえ、使途を検討することは、森林や木材に対する市民意識の向上につながり、活用方法の視野を広げる上でも重要なことと考えます。このため、専門的知識を有する市有林運営

委員会から意見を伺うなど、市民意見を募る手法を検討していきます。

農の現状と今後の持続可能な農業の実現に向けた担い手確保対策について伺う。

や農業者の下で実践的な研修を行うとともに、就農に向けた経営計画の作成を進めています。就農後は、定期的な巡回訪問により生産指導等を図るなど、募集から定着までを一連の流れでフォローアップし、新規就農者の確保・育成に取り組んでいます。

森林環境税と森林環境譲与税の概要と取組：市HP



新規就農フェアの様子



あきら 新田 旺 議員  
「民主クラブ」

## タウンミーティング継続を 発展・継続に向け検討する

今回初めて開催された市長タウンミーティングでは、市民意見を直接市政に届けることの重要性を感じた。今後も試行錯誤し、質の高い意見交換を継続してはと思うが、市の評価と継続の考えを伺う。

月までの間に市内5会場で開催し、延べ73人の参加者から、まちづくり等に関する90件の意見をいただき、小中高校生を含む市民の皆さんの思いを直接聴くことのできる大変貴重な機会となりました。今後も、より多くの方に出席いただけるよう、開催場所や時間帯、テ-

マ設定、開催方法等も含め広く検討を進め、タウンミーティングを発展・継続していきます。

環境にやさしいまちの構築につながる。取組を進めるため積極的な市民周知を図る考えについて伺う。

飲食店へのポスター掲示や、事業所へ文書を送付し運動を促進してきました。毎年、食品ロス削減月間は、市指定ごみ袋販売店等へのポスター掲示、市広報紙等による周知を行っており、引き続き様々な機会や広報媒体を活用し、30・10運動を促進していきます。

市長タウンミーティングを開催しました：市HP



市長タウンミーティングの様子



かおる 北村 薫 議員  
「公政クラブ」

## 避難所における暑さ対策は 移動式空調機の導入を検討

災害時の避難所である公民館、コミュニティセンター等には冷房設備が整備されていない。夏場の暑さ対策として、簡易型で移動もできる冷房設備を常備することが有効だと思うが市の考えを伺う。

する施設は10施設となっており、公民館やコミュニティセンター等には冷房設備は備わっていない状況です。夏の暑さ対策として、移動式空調機は有効と考えますが、施設ごとに避難スペースの広さ等が異なるため、各施設に対応可能な機種の設定等に加え、有利な財源

等の確保、今後の各施設における冷房設備の整備状況等も踏まえ、検討していきます。

が、現在の職員数でもそれらを並行して行えるのか。横断的な協力体制が必要と思うが市の考えを伺う。

所の把握に努めているほか、農業者やJAきたそらち、各土地改良区などから寄せられた情報を踏まえ、農政課職員が農業被害の把握を行っています。両課の連携はもとより、国と北海道を含めた関係機関と横断的な協力体制を取りながら、調査に当たっています。

避難所・緊急避難場所：市HP



豪雨災害発生時の様子

# 掲載以外の質問項目

質問内容は、深川市議会YouTubeチャンネルやホームページの一般質問通告表で確認できます。

深川市議会  
YouTube  
チャンネル



一般質問  
通告表



### ■宮澤 孝司 議員

- ・自然エネルギーの利用について
- ・スポーツ都市宣言について

### ■山本 時雄 議員

- ・学童保育について
- ・有害鳥獣処理施設の利用等について
- ・生活保護世帯等について

### ■松原やす子 議員

- ・介護老人保健施設について
- ・今後の健康保険証について

### ■大前 昭代 議員

- ・プレコンセプション（妊娠前）ケアについて
- ・宿泊税導入の考えについて

### ■伊藤美恵子 議員

- ・地方交付税の決定額と2024年度予算執行状況について
- ・市役所の開庁時間と職員の勤務時間について

### ■佐々木一夫 議員

- ・病院・薬局のマイナ保険証利用促進のための支援金と患者への権限について
- ・高落札率問題に対する市長答弁について
- ・道の駅に関する深川振興公社の対応について
- ・自衛隊への本人同意なき個人情報提供について
- ・保険証送付時の個人番号の一部利用について
- ・個人情報の扱いの認識について
- ・食料・農業・農村基本法改正による今後の農業への影響について
- ・市立病院入院患者の新型コロナウイルス感染について
- ・ポイントカードの北空知1市4町共通化について

### ■田畑 陽美 議員

- ・スポーツ振興について
- ・ダブルケアについて

### ■新田 旺 議員

- ・新型コロナウイルス感染症が再流行しつつある現状について
- ・教職員のワークライフバランスについて

### ■北村 薫 議員

- ・市道一已8丁目線5番通り交差点の一灯点滅式信号機について

### ■鶴岡 恵司 議員

- ・農地の耕作状況について
- ・納内にある工場跡地について



つるおか けいじ  
鶴岡恵司 議員  
「公政クラブ」

## 助成金の交付要件の緩和を 実態に即す制度内容を研究

◎ 対象を住民税非課税世帯とする助成金等があるが、単年度の収入から算出した課税状況では家計の実態を把握しきれない部分がある。住民税非課税世帯に限る要件を廃止すべきと考えるがいかがか。

◎ 対象者が住民税非課税世帯に限られる福祉関係の助成金事業は、重度障がい者ハイヤー料金助成事業、人工透析患者通院交通費助成事業、訪問看護ステーション交通費助成事業の3事業となっています。これらの住民税非課税世帯に限る要件の廃止は、現時点で考えていませんが、今後、北海道内各市の状況を把握

◎ 若い世代の方は、我々の世代では気づかない視点や考えを持っており、若い力を集めることは重要と考える。学生や関係団体等に市長から声かけし、若い世代を対象に交流の場を創出する考えを伺う。

◎ 本市としても、地域の活性化や次世代の育成など、若い世代から本市のまちづくりに関する意見を伺い、各種施策を検討することは大変重要と考えています。その

◎ 上で、若い世代がまちづくりをテーマに自主性をもって交流することが重要と考えており、そのきっかけとして、市長自らが率先して声掛けするなど、若い世代の話を聞く機会を設け、その方々が創出する交流の場を支えていきたいと考えます。

市長×市職員×中高生タウンミーティング：市HP

